

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

—環境整備と研修体制の確立を通して—

新潟市立上所小学校

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

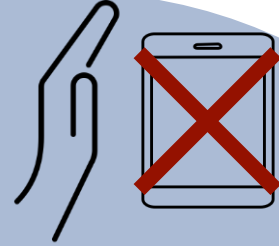
環境整備

研修体制

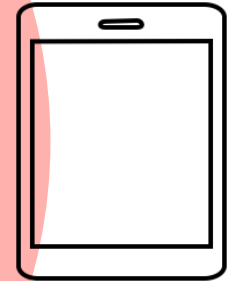
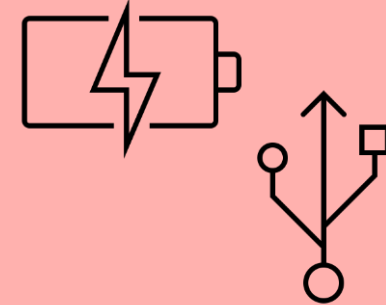
今年度の成果と次年度に向けて

研究主題設定の意図について

職員の実態



環境



一人一台端末導入までの流れ

7月

ロイロ社より
40台+1台貸与

12月

GIGA端末
約700台到着

1月

I期

II期



研究仮説

段階的に環境整備や研修を全校体制で行っていくことで、全職員がiPadを活用した授業ができ、子どもが日常的にiPadを活用した授業ができるだろう。

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

環境整備

いつでも

どこでも

簡単に

研修体制

短時間で

体験的に理解

分かりやすく

今年度の成果と次年度に向けて

環境整備（1期）

Key Word：簡単に

活用しやすい環境づくり

- ◆ 使用学年の制限
- ◆ 使用簿の作成
- ◆ ロイロノートアカウントの作成

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

環境整備

研修体制

今年度の成果と次年度に向けて

活用しやすい環境づくり

-簡単に

1 使用学年や時期の調整

高学年

中学年

6年生
宿泊研修

5年生
宿泊研修

全校縦割り遠足



3 ロイロノートのアカウントの作成

2 使用簿の作成

iPad使用予約表

	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月20日
	月	火	水	木	金
学年					
1	① 5-2 34	② 5-1 33	6-1 36台(国)	③ 5-2	④ 6-2 (外) ⑤ 4-4 (外) 30台
2	① 5-1 33	6-2(国) 37台	③ 5-3 34	6-1 37台	6-1 (外) 37台
20分休み					
3	① 5-3 34	② 5-3 34	5-1 28	④ 6-2 (※入札あり)	⑤ 5-1 33
4	5-1 28	6-3 (※) 38台	② 5-4 34	③ 5-4 34	4-1 (外) 30台
昼休み					
			※記入例		
5	6-3 (外) 37台	① 5-4 34	5-1, 35台	6-1 (外) 37台	4-2 (外) 30台
6	5-3 27	② 5-2 34	5-2 5台 6-1 10台 6-2 10台 6-3 10台		4-2 (外) 30台
放課後	6-2 (外) 12台				

備考：使用学年と使用台数を書いてください。

1時間に使用できる最大台数は39台です(教師分を含む)。1時間当たりの使用台数が39台を超えなければ、複数学年で使用できます。

例：5-1が5台、6-1が10台、6-2が10台、6-3が10台

研修体制（1期）

Key Word：短時間
体験的に理解

活用方法のイメージづくり

◆ロイロノート使い方研修

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

環境整備

研修体制

今年度の成果と次年度に向けて

授業における活用方法のイメージづくり



◆ ロイロの担当者と
研修内容の事前打合せ

◆ 機能を絞った短時間研修

当初

120分

内容を厳選

40分

◆ 学年ごとの小グループ編成

環境整備（Ⅱ期）

Key Word：いつでもどこでも

ストレスフリーな環境づくり

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

環境整備

研修体制

今年度の成果と次年度に向けて

- ◆ Apple TVの導入
- ◆ 体育館に無線APの設置
- ◆ GIGA推進チームの発足

ストレスフリーな環境づくり

1 Apple TVの導入



全34台配置（特別教室を含む）

2 体育館に無線APを設置



※文部科学省「学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援経費」を活用

ストレスフリーな環境づくり

3 GIGAスクール推進チームの発足

一般的な例

GIGAスクール担当（情報主任など）

機器操作のサポート



過重な負担感

不良品の対応

授業での活用場面

研修計画の作成

アカウント作成

運用ルールの検討
※情報モラルを含む

ストレスフリーな環境づくり

3 GIGAスクール推進チームの発足

当校での仕組み



GIGAスクール
主担当



教務主任



研究主任



情報主任



生活指導主任

授業での活用場面

アカウント作成

研修計画の作成

運用ルールの検討
※情報モラルを含む



サポートメンバー

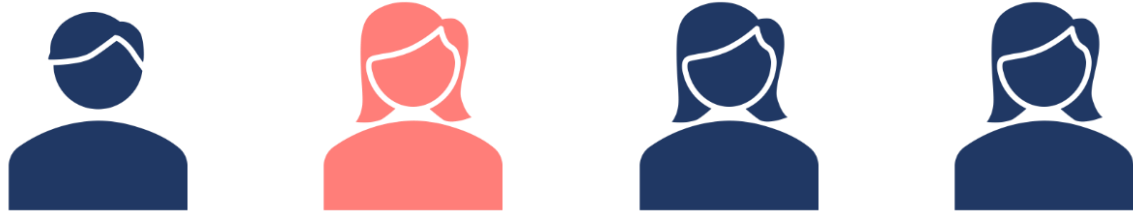
①機器操作のサポート

②不良品の対応

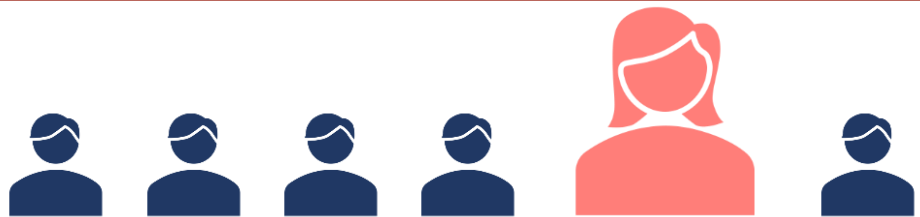
ストレスフリーな環境づくり

4 PLの設置

5学年の例



PL
↓



1年 2年 3年 4年 5年 6年
PL PL PL PL PL PL

+ GIGA推進チーム



Check!

- ◆各学年から一人PLを選出する
- ◆ロイロノートやドリルパークの活用方法について検討
- ◆機器操作のレクチャー
- ◆GIGA推進チームだけでなく、各学年で活用を広げていく意識の醸成

研修体制（Ⅱ期）

Key Word：短時間で
分かりやすく

全職員の活用スキルの向上

- ◆ロイロノート課題
- ◆GIGA授業開きの自校化
- ◆情報モラル研修

全校体制で取り組むGIGAスクール構想

研究仮説

環境整備

研修体制

今年度の成果と次年度に向けて

全職員の活用スキルの向上

1

ロイロノート課題

2

職員研修

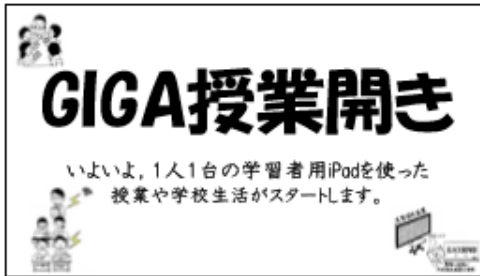


全職員の活用スキルの向上

市教委
プレゼン

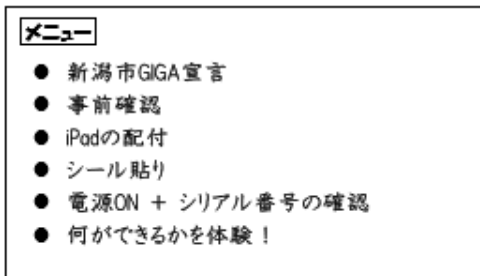
3つの視点から
プレゼンを自校化

ス
ラ
イ
ド
1



GIGA授業開き
いよいよ、1人1台の学習者用iPadを使った
授業や学校生活がスタートします。

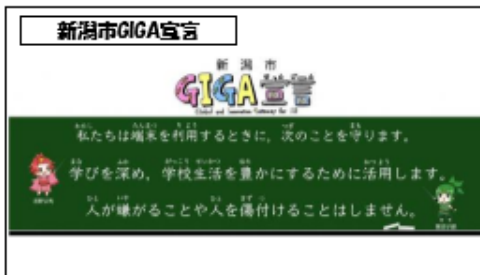
ス
ラ
イ
ド
2



メニュー

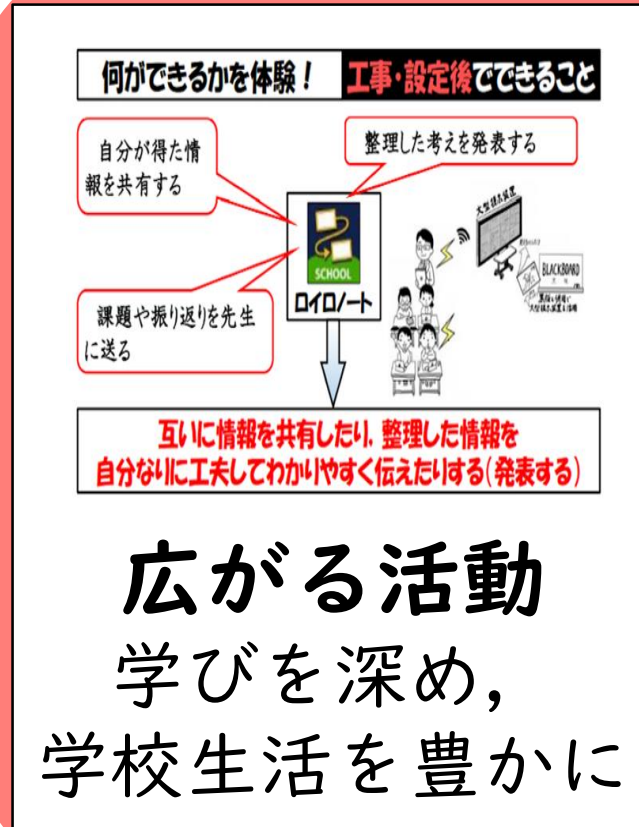
- 新潟市GIGA宣言
- 事前確認
- iPadの配付
- シール貼り
- 電源ON + シリアル番号の確認
- 何ができるかを体験！

ス
ラ
イ
ド
3



新潟市GIGA宣言

私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。
人が嫌がることや人を傷付けることはしません。

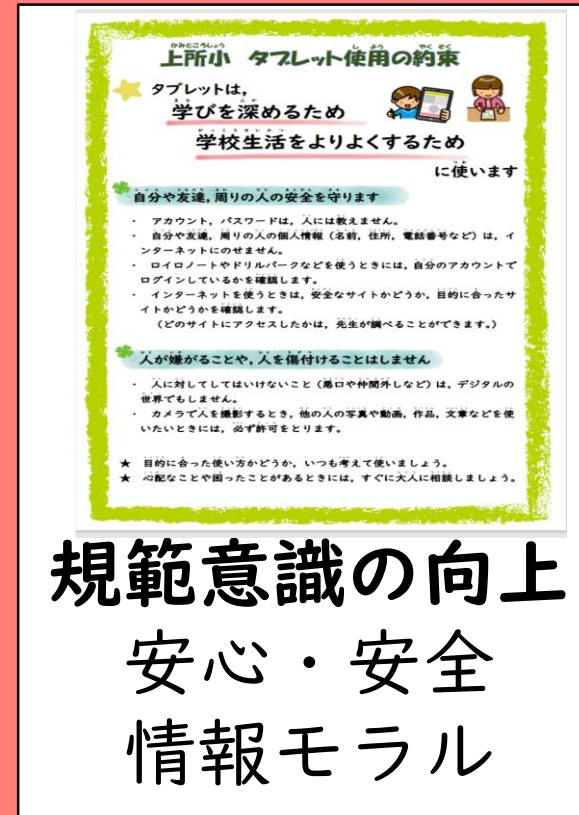


何ができるかを体験！ 工事・設定後でできること

- 自分が得た情報を共有する
- 整理した考えを発表する
- 課題や振り返りを先生に送る

互いに情報を共有したり、整理した情報を自分なりに工夫してわかりやすく伝えたりする(発表する)

**広がる活動
学びを深め、
学校生活を豊かに**



上所小 タブレット使用の約束

タブレットは、
学びを深めるため
学校生活をよりよくするために使います

自分や友達、周りの人の安全を守ります

- アカウント、パスワードは、人には教えません。
- 自分や友達、周りの人の個人情報(名前、住所、電話番号など)は、インターネットにのせません。
- ロイノートやドリルパークなどを使うときには、自分のアカウントでログインしているかを確認します。
- インターネットを使うときは、安全なサイトかどうか、目的に合ったサイトかどうかを確認します。
(どのサイトにアクセスしたかは、先生が調べることができます。)

人が嫌がることや、人を傷付けることはしません

- 人に対してしてはいけないこと(悪口や仲間外しなど)は、デジタルの世界でもしません。
- カメラで人を撮影するとき、他の人の写真や動画、作品、文章などを使いたいときには、必ず許可をとります。

★ 目的に合った使い方がどうか、いつも考えて使いましょう。
★ 心配なことや困ったことがあるときには、すぐに大人に相談しましょう。

**規範意識の向上
安心・安全
情報モラル**



「コミュニケーションアプリを使ったやりとりでのトラブル①」

そうかもしれない

**自分事へ
トラブル回避
ムービーの活用**

全職員の活用スキルの向上

情報モラルについて



使用の目的

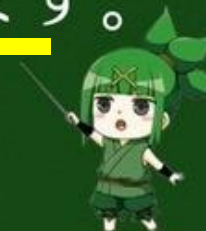
私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。

学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。

人が嫌がることや人を傷付けることはしません。



花野古町



笹団子郎


使用の約束

全職員の活用スキルの向上

3 情報モラルについて


使用の目的

★ タブレットは、
学びを深めるため
学校生活をよりよくするため
に使用します



上小 タブレット使用の約束

★ タブレットは、
学びを深めるため
学校生活をよりよくするため
に使用します



自分や友達、周りの人の安全を守ります

- ・ アカウント、パスワードは、人には教えません。
- ・ 自分や友達、周りの人の個人情報（名前、住所、電話番号など）は、インターネットにのせません。
- ・ ロイロノートやドリルパークなどを使うときには、自分のアカウントでログインしているかを確認します。
- ・ インターネットを使うときは、安全なサイトかどうか、目的に合ったサイトかどうかを確認します。
(どのサイトにアクセスしたかは、先生が調べることができます。)

人が嫌がることや、人を傷付けることはしません

- ・ 人に対してしてはいけないこと（悪口や仲間外しなど）は、デジタルの世界でもしません。
- ・ カメラで人を撮影するとき、他の人の写真や動画、作品、文章などを使いたいときには、必ず許可をとります。

★ 目的に合った使い方かどうか、いつも考えて使いましょう。

★ 心配なことや困ったことがあるときには、すぐに大人に相談しましょう。

全職員の活用スキルの向上


3 情報モラルについて

使用の約束

自分や友達、周りの人の安全を守ります

人が嫌がることや、人を傷付けることはしません

上かみところしょう所小 タブレットしやう やくぞく使用の約束

★ タブレットは、
学びを深めるため 
学校生活をよりよくするため

に使用します

自分や友達、周りの人の安全を守ります

- ・ アカウント、パスワードは、人には教えません。
- ・ 自分や友達、周りの人の個人情報（名前、住所、電話番号など）は、インターネットにのせません。
- ・ ロイロノートやドリルパークなどを使うときには、自分のアカウントでログインしているかを確認します。
- ・ インターネットを使うときは、安全なサイトかどうか、目的に合ったサイトかどうかを確認します。
(どのサイトにアクセスしたかは、先生が調べることができます。)

人が嫌がることや、人を傷付けることはしません

- ・ 人に対してしてはいけないこと（悪口や仲間外しなど）は、デジタルの世界でもしません。
- ・ カメラで人を撮影するとき、他の人の写真や動画、作品、文章などを使いたいときには、必ず許可をとります。

- ★ 目的に合った使い方かどうか、いつも考えて使いましょう。
- ★ 心配なことや困ったことがあるときには、すぐに大人に相談しましょう。

本研究の成果

(1) 職員アンケート

① 第3回オンライン学習参観でiPadを活用した授業を公開した職員数

※オンライン授業参観は、録画したものをYouTube上で公開するもの。 ※3年生以上

15 / 15

本研究の成果

(1) 職員アンケート

② 1週間の中でiPadを活用した授業の平均実施回数

[調査期間：2021年1月25日（月）～29日（金）]

1年
(4人)

2年
(4)

3年
(4)

4年
(4)

5年
(4)

6年
(3)

特別支援
学級
(3)

級外
(5)

7.75

1.75

10

12.5

13.3

7

10

7.4

本研究の成果

(2) 子どもへの聞き取り



第3学年 B児

「(提出箱があるから) みんなの意見が見えて分かりやすい」



第5学年 A児

「(シンキングツールを使って, カードを繋げたり, 動かしたりして)

情報を整理することで, 自分の考えをまとめやすい」

本研究の成果

全職員が、iPadを活用した授業を行い、子どもが日常的に活用することができた。

- 第3回オンライン学習参観でiPadを活用した授業を公開した職員数 (21 / 26)
- iPadを活用した授業の平均実施回数 (高い活用実施)

次年度に向けて

環境整備

- ・ 「上所小タブレット使用の約束」の見直し
- ・ 端末持ち帰りのルールづくり など

研修体制

- ・ 新年度の新しいメンバーも安心して活用できるように など

より一層充実
したものに